

知事政策集対応状況一覧

◎知事政策集に記載した45の事業については、

令和7年12月に議会で成立した補正予算及び令和8年度予算(※)ですべて計上! (※)令和7年度2月補正予算含む

(◎:新たに着手し、進めるもの、○:これまで推進してきた取組を、一層強化するもの)

No.	知事政策集		予算措置の状況		担当 部局
	区分	内容	R7年度	R8年度	
1	1 ・ 全 て の 県 民 の 命 を 守 る 三 重	(1) 防災 (a) 県民一丸となって地震に対応するための海図・羅針盤となる「南海トラフ地震対策特別措置条例(仮称)」の制定	◎	○	防災対策部
2		(b) 南海トラフ地震対策受援実施計画の策定と体制整備		◎	防災対策部
3		(c) 災害関連死を防ぐための市町避難所のプライバシー確保・滞在性向上(「防災・減災総合補助金」の拡充)		○	防災対策部
4		(d) 残された津波避難タワーの完成		○	防災対策部
5		(2) 医療・介護 (a) コロナ対策の総括をふまえ、次の「新型コロナウイルス対策マニュアル(仮称)」を策定		◎	医療保健部
6		(b) 医師、看護師、薬剤師、介護士確保のための計画を見直し、地域偏在の是正も含めた施策を推進	○	○	医療保健部
7		(c) 口腔衛生を進めるため、歯科診療車両も活用しつつ、健康寿命の延伸に向けて予防歯科を推進		○	医療保健部
8		2 ・ 子 ど も 第 一 の 三 重	(1) 子ども施策 (a) 「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による好事例の横展開の実施と支援の強化(保育士確保策の支援)		◎
9	(b) 子ども施設の改修の推進			○	子ども・福祉部
10	(c) 5歳児検診又はこれに相当する検診の実施のための市町の支援			◎	子ども・福祉部
11	(d) 学校給食における地産地消実施のための支援			○	農林水産部 教育委員会
12	(2) 教育 (a) 自己肯定感の涵養の推進			○	教育委員会
13	(b) 「いじめ対策」のための「学校 ADR(裁判手続きによらない紛争解決手続)」の設置		◎	○	教育委員会
14	(c) 学びの多様化、不登校児童への対応を強化			○	教育委員会
15	(d) 教員の働き方改革の推進			○	教育委員会
16	(e) 希望する児童・生徒に対して「副次的な籍(県立特別支援学校の児童生徒が、地域の小中学校にも副次的な籍を置く取組)」導入推進		◎	教育委員会	

No.	知事政策集		予算措置の状況		担当 部局
	区分	内容	R7年度	R8年度	
17	3 ・ 産業 で 発展 する 三重	(a)米国関税措置等の状況変化に対応するための中小企業支援策の実施	○	○	雇用経済部
18		(b)スタートアップ企業に対する拠点の設置支援や三重県実験フィールドの提供		◎	雇用経済部
19		(c)「新みえゼロエミッション化計画(洋上風力発電ウインドファームのフィージビリティスタディ、ペロブスカイト発電の社会実装等)」の着実な推進		◎	政策企画部 雇用経済部
20		(d)「三重の未来農業ビジョン(仮称)」の策定に向けた農業懇話会での議論の実施(米づくり、伊勢茶、柑橘、畜産、園芸作物等)		○	農林水産部
21		(e)J-クレジット制度の拡大と林業教育の推進		○	政策企画部 農林水産部
22		(f)気候変動に対応した「美し海 水産ビジョン(仮称)」の策定		◎	農林水産部
23		(g)工業研究所の整備		○	雇用経済部
24	三 重 4 ・ 観光 立県 を 実現 する	(a)データに基づいた「インバウンド誘客計画(仮称)」の策定	○	○	観光部
25		(b)「美し国・癒し旅」をキーコンセプトとした、三重の食材を活用したガストロノミーツーリズムの推進と滞在型周遊観光の定着化		○	観光部
26		(c)観光インフラ整備の一層の推進(観光地の整備、宿泊施設の整備と高付加価値化、2次交通の整備)		○	観光部
27		(d)効果的な観光プロモーションの実施(海外・東京)	○	○	政策企画部 観光部
28	充 実 5 を め 公 共 交 通 三 重 ・ 社 会 資 本 の	(a)災害から県民を守り、産業・観光の振興にも寄与する社会資本整備の確実な推進とそ ののための地域建設産業の対応力の強化	○	○	農林水産部 県土整備部
29		(b)リニア新幹線の早期開業に向けた国への働きかけと三重県駅開業に伴う準備の推進		○	地域連携・交通部
30		(c)高齢者や学生の移動を支援する県内公共ライドシェアの展開(9自治体→15以上の自 治体)		○	地域連携・交通部
31		(d)関西本線を活用した京都・奈良からの観光列車による観光客の誘致		○	地域連携・交通部

No.	知事政策集		予算措置の状況		担当 部局	
	区分	内容	R7年度	R8年度		
32	6 住 み や す く 、 に ぎ わ い の あ る 三 重	(a)県民の尊厳を守るための実効性を伴った「カスタマーハラスメント防止条例」を制定		◎	雇用経済部	
33		(b)県内外の企業と連携し、子ども達のための県内での美術品の展示を実施		◎	環境生活部	
34		(c)障がい者スポーツの普及を一層推進するとともに、県民の健康づくりを推進することにも資するスポーツの振興、競技力の向上の推進		○	地域連携・交通部	
35		(d)引き続き、ひきこもり支援施策を実施するとともに、ヤングケアラー対策も推進		○	子ども・福祉部	
36		(e)子ども食堂等あらゆる世代に対するサードプレイスの提供を推進		○	子ども・福祉部	
37		(f)県民の住環境を守るための環境施策を引き続き実施		◎	県土整備部	
38		(g)戦争の記憶、四日市公害の被害を風化させない取組を継続		○	政策企画部 子ども・福祉部 環境生活部	
39		み 続 け る 三 人 重 口 減 少 に 挑 む	(a)「ジェンダーギャップ解消基本戦略(仮称)」を策定し、ジェンダーギャップ解消施策を推進		◎ ○	政策企画部 子ども・福祉部 環境生活部 雇用経済部
40			(b)県内人口の社会減の減少に向けて、「移住促進計画(仮称)」及び「Uターン推進計画(仮称)」を策定し、施策を実施		◎	政策企画部 地域連携・交通部
41	(c)三重県を県外等から応援する「三重県サポーター(仮称)」登録制度を発足させ、副業等による各自治体の支援を充実するとともに、都市部における移住セミナーを開催			○	政策企画部 地域連携・交通部 雇用経済部	
42	る 位 の 8 重 行 ・ 政 サ 主 権 ビ 者 ス で が あ 提 る 供 県 さ 民 れ 本	(a)県民サービスの一層の利便性向上のための電子申請の推進		○	デジタル推進局	
43		(b)行政手続等における不適切な取扱いを減少させるための研修、e-Learning の実施		○	総務部	
44		(c)内部及び外部からのハラスメントを減少させるための研修及び第三者委員会の活用		○	総務部	
45		(d)県民の意見を聴くための円卓対話の引き続きの実施		○	地域連携・交通部	